

2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 2 月 7 日作成)

小委員会名	期限付き建築物リユース小委員会		主 査 名：柳澤孝次 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 仮設構造運営委員会		委員長名：和田 章 主 査 名：宮崎祐助
設 置 期 間	2005 年 3 月 ~ 2009 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	期限付き建築物の期限満了後に、各種部材を再利用するための条件や考え方を整理し、啓蒙書を作成する。 2005 年度：関連情報収集、関連キーワードの整理分類、目次案の作成 2006,7 年度：啓蒙書素案の作成、PD 等による会員との意見交換の実施 2008 年度：啓蒙書の作成		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：なし 柳澤孝次主査(やなぎさわ伝統建築研究室)、軽部正彦幹事(森林総合研究所)、大山宏(HRS オフィス)、川合廣樹(EQE インターナショナル)、木村麗(建材試験センター)、木村衛(エイ構造研)、小松幸夫(早稲田大学)、坂井正美(関東学院大学)、千田光(住友金属工業)、中島裕輔(工学院大学)、橋元正美(清水建設)、室田達郎(日本住宅・木材技術センター)、国枝明(アルミニウム建築構造協議会)、島村高平(大成建設設計部)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2005 年度予算	30,000 円	ホームページ公開の有無：なし 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	10 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 構造体のリユース事例および仮設資材流通の現状等関連情報を収集した。 2. 期限付き建築物および部材リユース関連のキーワードを整理分類した。 3. 成果物の目次原案を作成し、現在、2006 年度大会 PD を企画中。
委員会活動の問題点・課題	